

鎌倉地域の漁業と漁港にかかるワークショップ

現地見学用資料

平成24年 9月29日

鎌倉市市民活動部産業振興課













材木座四号橋

道
材木座海岸

材木座二号橋

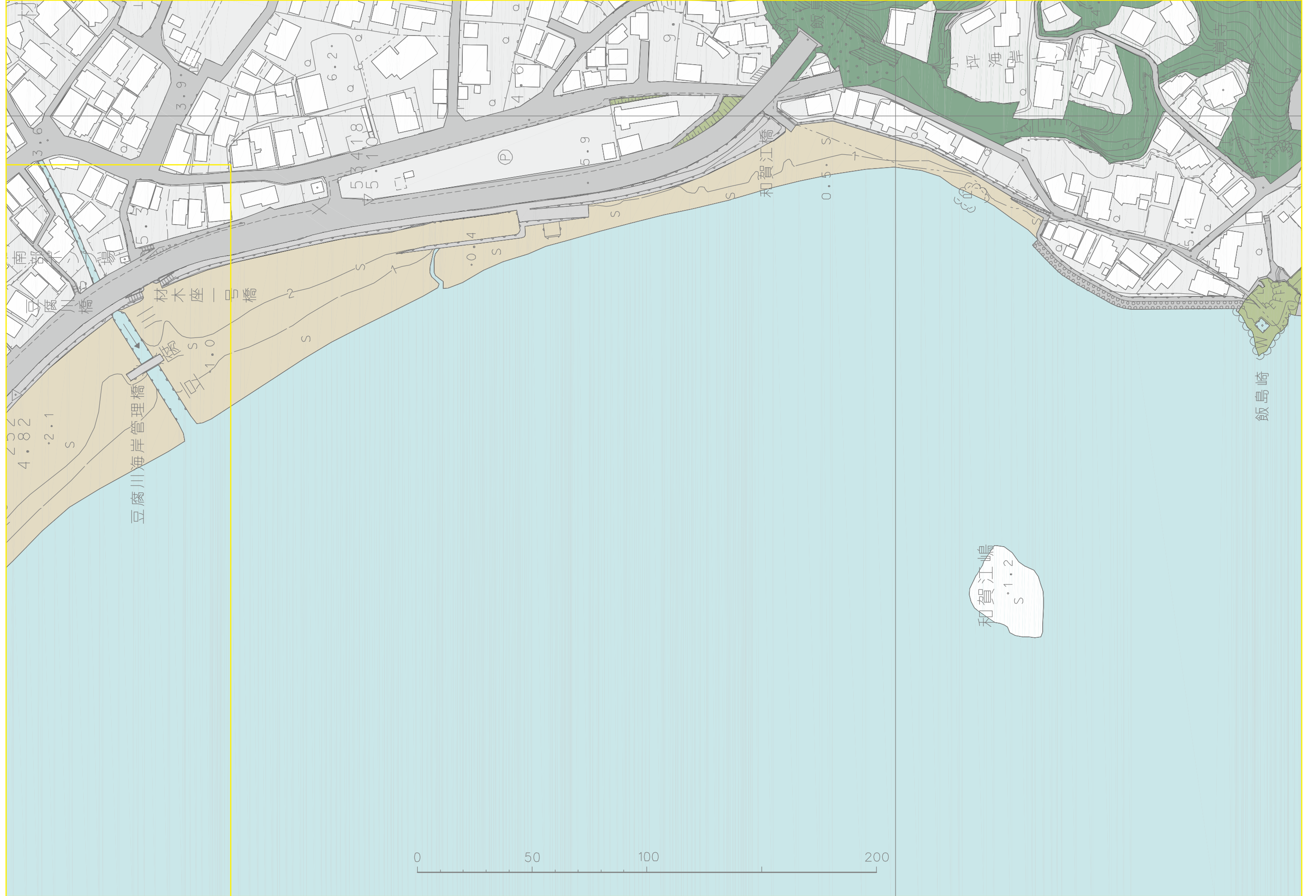
材木座二号橋

豆腐川海岸管理橋

豆腐川橋

材木座一





鎌倉海岸（坂ノ下・由比ヶ浜～材木座・飯島・和賀江嶋）空中写真



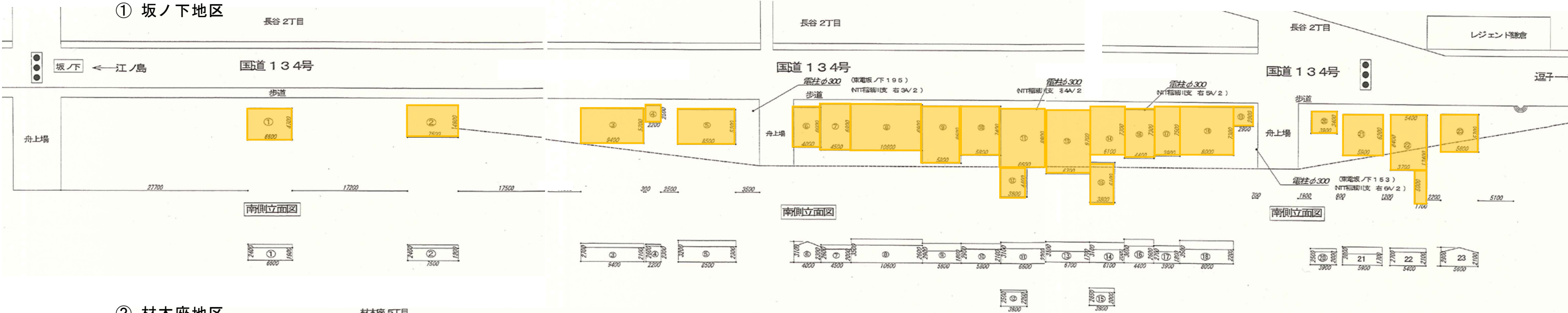
【参考】鎌倉漁業協同組合の海岸等の所有・占有施設概要



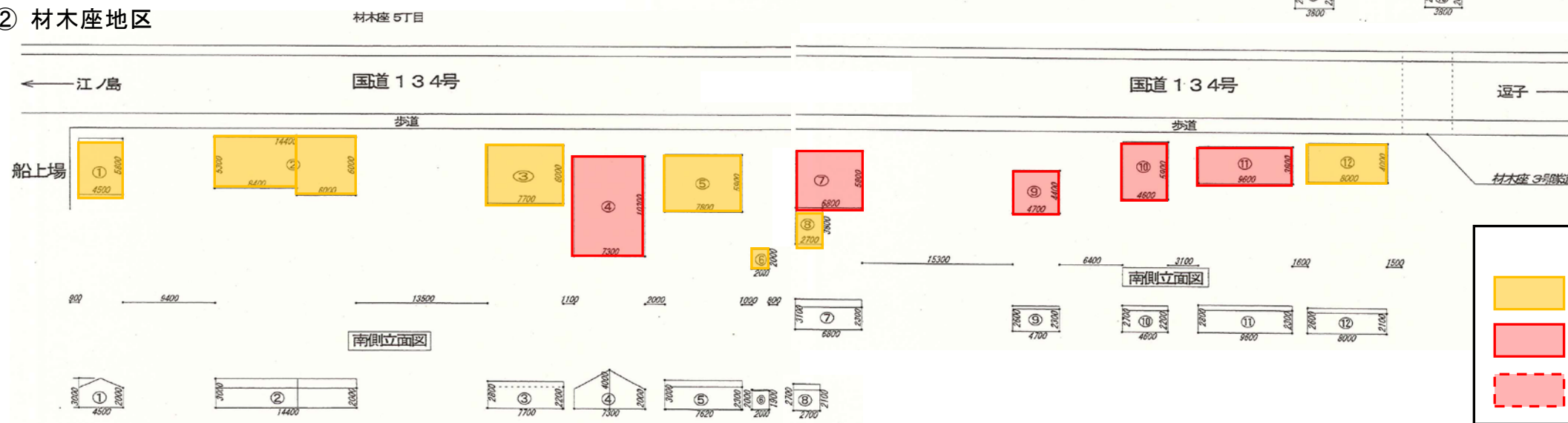
【参考】浜小屋の占用状況と撤去（漁港への移行）予定

第3次鎌倉漁港対策協議会第7回会議資料より

① 坂ノ下地区

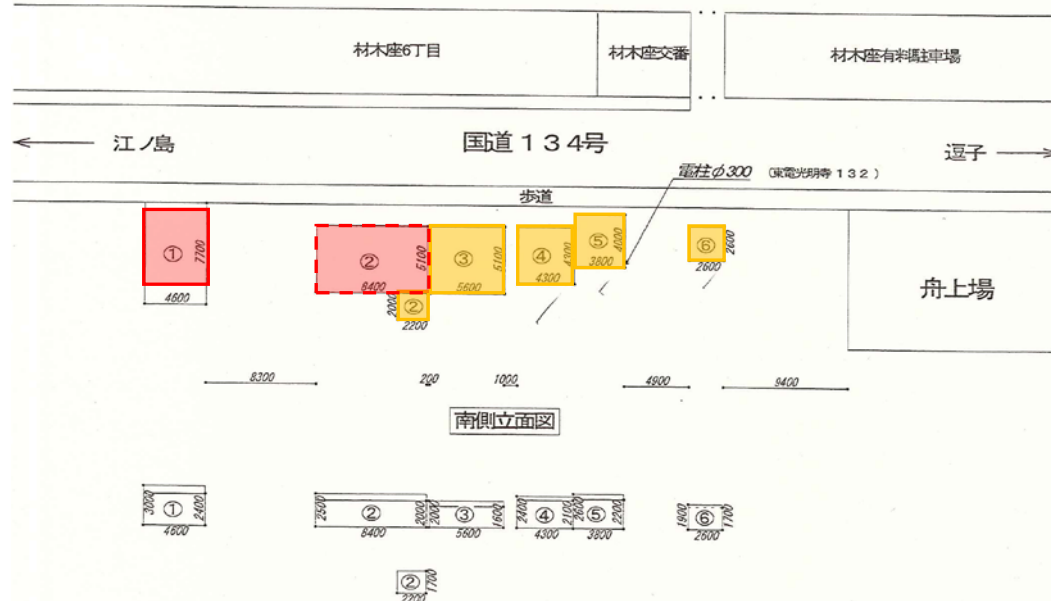


② 材木座地区



凡 例	
	新たな漁港へ移行または撤去予定
	現状規模を維持：浜小屋の移動はあり得る
	現状規模を縮小：浜小屋の移動はあり得る

③ 飯島地区



現状の海岸占用規模と漁港への移行及び海岸残存規模

地区名	現状の海岸占用		新たな漁港へ移行		海岸へ残存		
	棟数	占用面積 (ア)	棟数	撤去面積 (イ)	棟数	面積(ウ)	(ウ)/(ア)
①坂ノ下地区	23 棟	約 860 m ²	23 棟	約 860 m ²	0 棟	約 0 m ²	0%
②材木座地区	12 棟	約 450 m ²	7 棟	約 250 m ²	5 棟	約 200 m ²	44%
③飯島地区	6 棟	約 150 m ²	4 棟	約 90 m ²	2 棟	約 60 m ²	40%
合計	41 棟	約 1,460 m ²	34 棟	約 1,200 m ²	7 棟	約 260 m ²	18%

※海岸管理者に占用許可を受けている建築物(ウインチ小屋を含む)の棟数および面積を示している。
 ※飯島地区で残存予定の2棟については、一部を縮小しつつ最終的には材木座地区に集約したい。
 ※材木座地区の浜小屋による占用は、飯島地区からの約60m²程度(2棟)の移動を考慮すれば、約260m²現状面積の58%としたい。
 ※新たな漁港で整備する漁具保管施設の面積は、現状の浜小屋の外に置かれた漁具・資材も含めて検討したい。